



スコルピオン ネオ

SCORPION® NEO



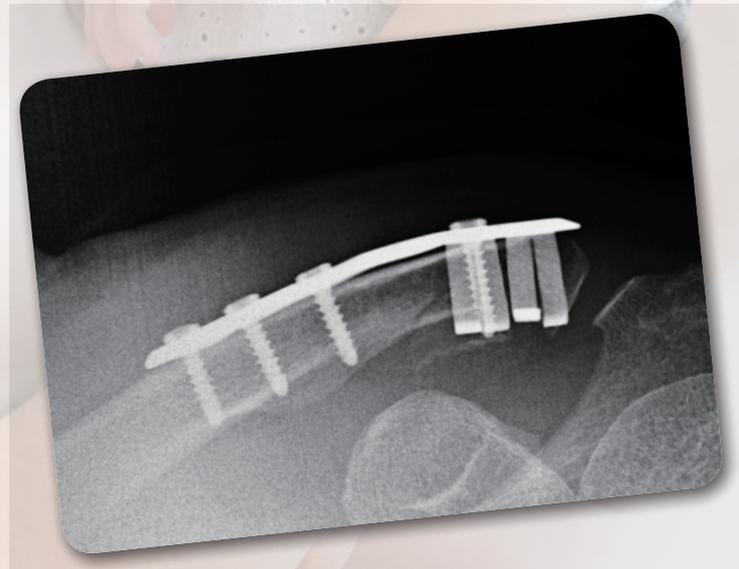
鎖骨遠位骨片を強くやさしく

適 応

鎖骨遠位端骨折

特 長

- **強固な固定性**
前後のアームとスクリューにより遠位骨片を固定
- **ユニークなデザイン**
鎖骨形状に合わせたアノミカルプレート
- **早期のリハビリが期待できる**
肩鎖関節運動機能を妨げないシステム



抱きしめる

Distal Arm

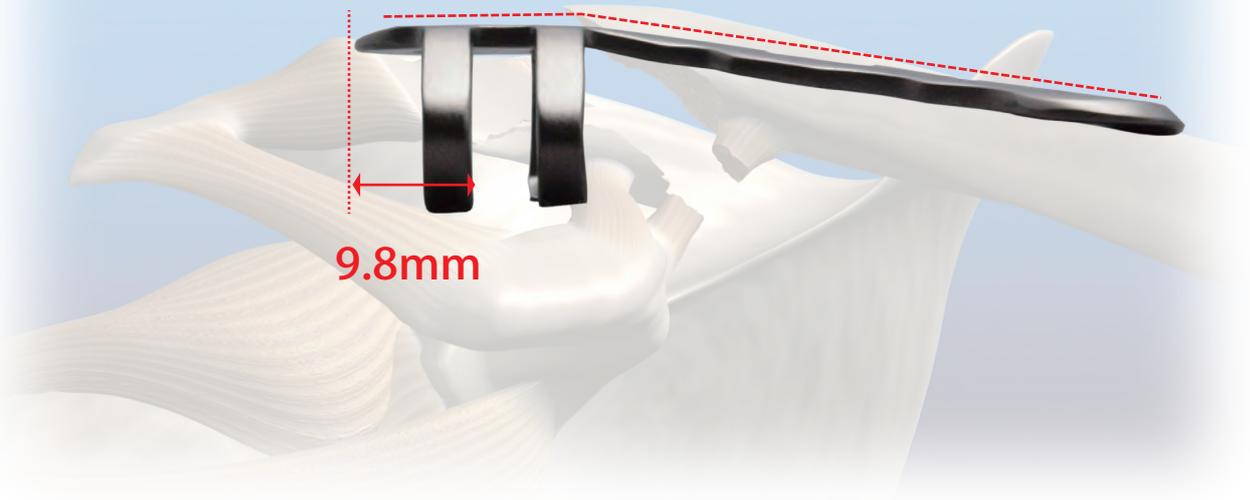
小骨片を捉えられるように遠位に設置

Proximal Arm

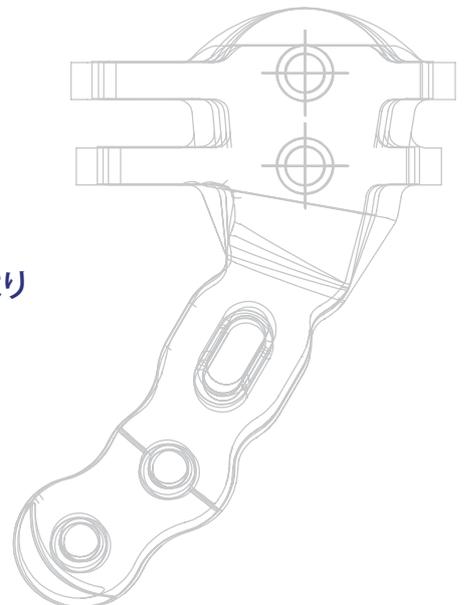
下方の靭帯付き骨片を拾い上げられるように設置



前方のアームは鎖骨遠位骨片を下方から抱きかかえる形状にしました



厚さ2mmからスロープ状に削られたエッジにより皮膚の突出痛の軽減が期待されます



SCORPION® NEO



SCORPION NEO



R9



R5



R4

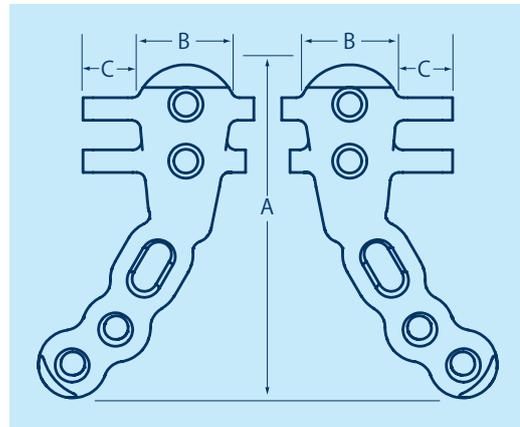


R3

(実寸大)

単位 (mm)

	製品番号	サイズ	A	B	C	厚さ
右鎖骨用	TR001PR9	R9	64.6	25.1	15.3	2.0
	TR001PR5	R5		20.6		
	TR001PR4	R4		19.4		
	TR001PR3	R3		18.2		
	TR001PR2	R2*	63.6	17.5	14.3	
左鎖骨用	TR001PL9	L9	64.6	25.1	15.3	2.0
	TR001PL5	L5		20.6		
	TR001PL4	L4		19.4		
	TR001PL3	L3		18.2		
	TR001PL2	L2*	63.6	17.5	14.3	



販売名: スコーピオン (Ti)
 医療機器承認番号: 21300BZY00016000
 材質: 純チタン
 ※(使用スクリュー) 皮質骨スクリュー(3.5mm/チタン)

*オプションサイズ

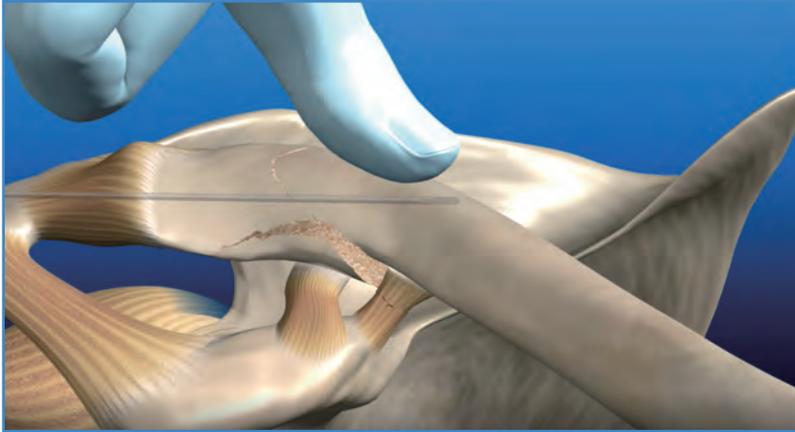
3.5mm コーティカルスクリュー/セルフ (チタン合金)



製品番号	サイズ (mm)	スクリューピッチ (mm)
S61-35112	12	1.25
S61-35114	14	
S61-35116	16	
S61-35118	18	
S61-35120	20	
S61-35122	22	
S61-35124	24	
S61-35126	26	

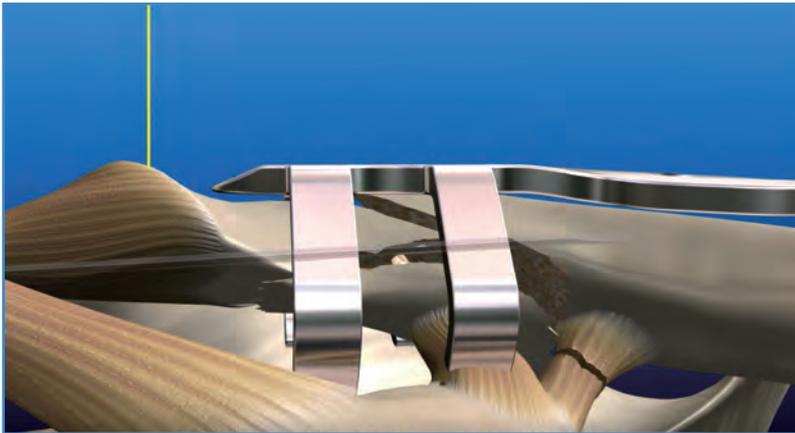
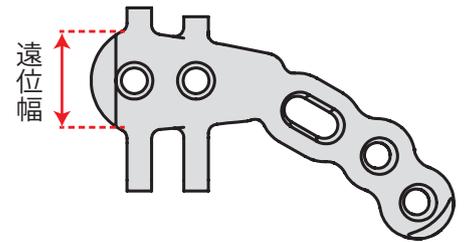
販売名: スクリュー (チタン)
 医療機器承認番号: 21300BZY00453000
 材質: チタン合金

Surgical Technique -insertion-



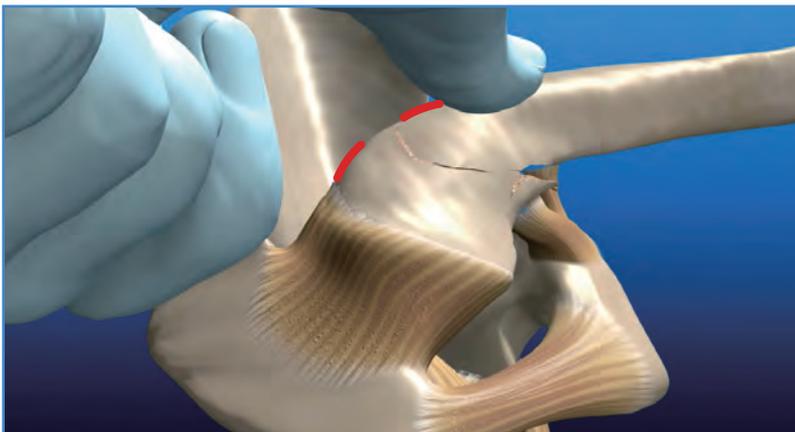
①プレートの選択

修復後、K-wireにて仮固定を行います。
テンプレートを用いて、遠位幅が合うプレートサイズを選択します。



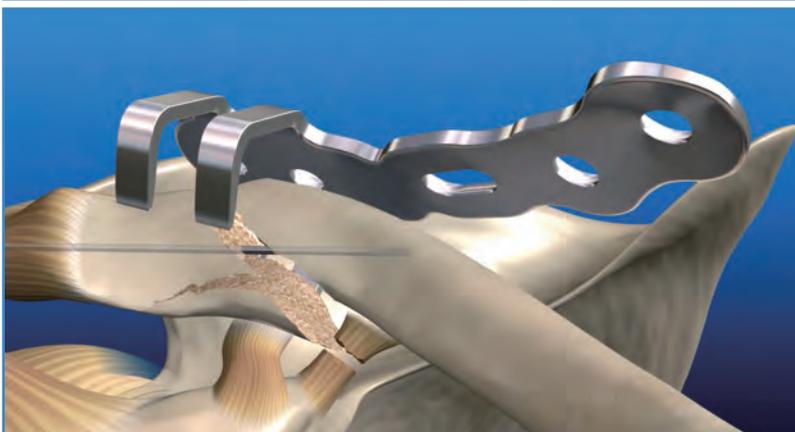
②プレート設置

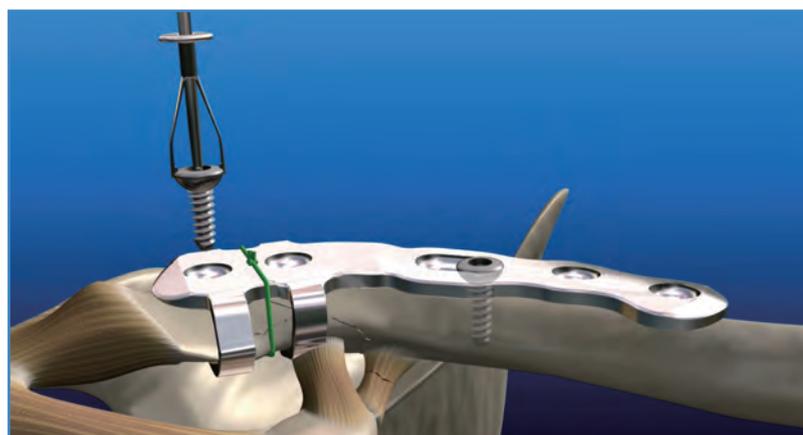
肩鎖関節に注射針を挿入し、肩鎖関節を跨がない様にプレートを設置します。



設置位置が確定したら、後方のアームを入れる位置周辺の軟部組織を剥離してから後方アームを先に滑り込ませると容易に行えます。

遠位骨片に粉砕が見られる場合は、スーチャーパッサー等を用いて、縫合糸で骨片をまとめる事も可能です。





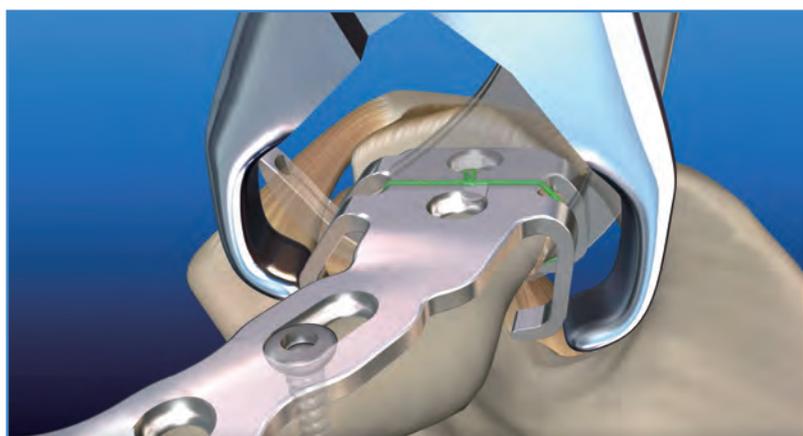
③ スクリュー設置

楕円形のスクリーホールに近い寄りにドリリングし、適切な長さの3.5mmコーティカルスクリューで固定します。同様に近位側、遠位側のスクリーホールも固定します。

(注意)

※楕円形スクリーホールには近位側へ打つことを推奨していますが、症例に応じて打つ位置は変更してください。

※スクリューは計測値と同じサイズをお勧めします。



④ アームの圧着

遠位アーム・近位アームの順に圧着します。圧着ペンチの後方部分を先に滑り込ませると容易に行えます。

この際必要があれば、第3骨片をエレバトリウム等で持ち上げながら圧着します。

必要に応じて前後方向に圧着ペンチを倒してそれぞれ圧着すると更に骨片が安定します。

(注意)

※無理に圧着すると、骨片が損傷することがありますのでご注意ください。

※一度曲げたアームは破損の恐れがありますので、絶対に伸ばさないでください。

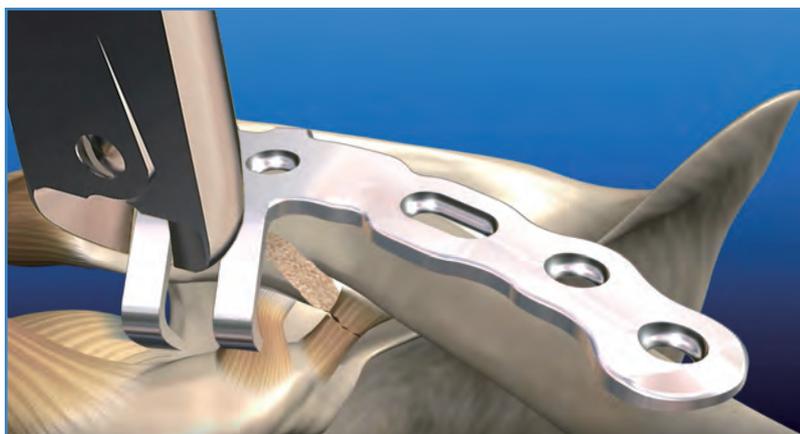


①スクリューの抜去

専用のスクロッドライバーでスクリューをすべて抜去します。

(注意)

※AOスモールスクリューとは六角ヘッドの規格が異なりますので、ご注意ください。



②アームの切除

前方のアームに隙間を作り、ピンカッターを用いてアームを切り落とします。



製造販売業者：株式会社 **Aimedic MMT**

〒108-0075

東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス TEL:03-5715-5211/FAX:03-5715-5265

URL:<http://www.aimedicmmt.co.jp/>



製品WEBページ